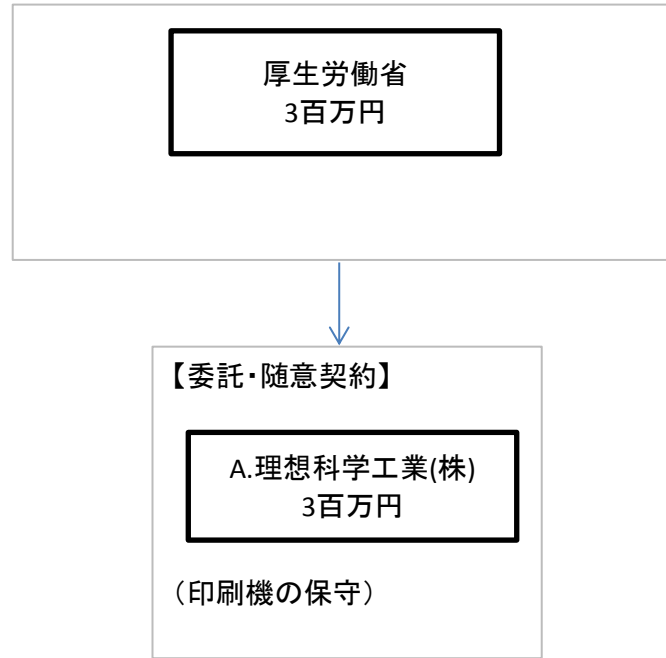


平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	審査事務の機械化に要する経費		担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成元年度		担当課室	総務課社会保険審査調整室	中山 理			
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-9-1 適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会保険審査会は、社会保険各法(健康保険法、船員保険法、厚生年金保険法、国民年金保険法等)に関する処分の再審査請求等に係る裁決機関であり、その事務局である社会保険審査調整室は、再審査請求等事件の審理資料を印刷機による印刷を行い、事務処理の効率的、効果的な遂行を図っている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	再審査請求等事件の印刷機による審理資料の作成							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	/					
		繰越し等	/					
		計	0	2	3	4	3	
	執行額	3	4	3	/			
	執行率(%)	1880.1%	167.7%	101.8%	/			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	再審査請求等については、請求人からの申出により手続きがなされ、請求があったものを処理する。本事業については、再審査請求等事件の審理資料を印刷する印刷機の保守経費であるため、成果目標を設定するにはなじまない。		成果実績	件	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	処理件数2,312件		活動実績(当初見込み)	件	1,134	2,105 (1,200)	2,312 (1,200)	- (1,200)
単位当たりコスト	1,238(円/件)		算出根拠	執行額/24年度受付件数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	委託費	4	3					
	計	4	3					

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	再審査請求等は年々増加傾向にあり、国民のニーズ、優先度ともに高い。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	健康保険等の処分に関する不服申立制度の第二次審査機関であり、国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			—	—	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			×	支出先の選定について、妥当であるか検討していく。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			△	支出先の選定と併せ、妥当であるか検討していく。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—	—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	事業目的のみの使途となっており、必要なものに限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—	—	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	処理件数が見込みを大幅に上回っており、効果的な手段となっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	平成24年度においては、見込みを大幅に上回る活動実績であった。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			—	—	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成24年度は(再)審査請求受付件数1,974件を上回る2,312件の裁決等を行っており、目的に沿った予算を執行しているが、随意契約など支出先の選定については、妥当であるか検討していく。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当である。点検結果に基づき、引き続き適正な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	278	平成23年	248	平成24年	214

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

A.理想科学工業(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
保守費	印刷機の保守	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	理想科学工業(株)	再審査請求等事件の審理資料作成用印刷機の保守業務	3	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					